

かけはし

運動会特別号

山梨学院幼稚園

朝夕の涼しさも一段と増し、秋の色合いもいよいよ深まってまいりました。過日の「運動会」では、あたたかなご声援とご協力を誠にありがとうございました。

今回のかけはし「運動会特別号」では、運動会に向けて子どもたちが取り組んできた過程をお伝えしたいと思います。

あおぐみ 子どもの姿

9月からPYP探究ユニット「みんなで表現しよう」に取り組んできた青組の子どもたち(詳しくは9月16日、9月20日、9月29日のブログをご覧ください)。運動会『Y G Kオリンピック2016』で、自分たちが伝えたいことを、どうしたら観に来てくださる方々に伝えられるのか、その方法を探究してきました。クラスみんなの思いをクラス旗に表現しようと、デザインを考えたり、パラバルーン演技中、どんな動きをしたら「みんなの力」や「やさしい心」を伝えられるか考え工夫したりしました。録画を観て自分たちの演技を振り返ることも何度もしてきました。「バルーンをしっかりと引っぱると元気に見える」「足をしっかりとあげるとパワーが伝わる」「みんながつながると仲良しに見える」などと、毎回改善すべき点を確認し合い、自分たちの思いを伝える表現の仕方を意識してきました。綱引きやリレーなどの競技でも、「みんなで息を合わせて綱を引いたら勝てるよ」「みんなで心をついにしよう」という声も聞かれ、どのクラスも団結している姿をたのしく思いました。幼稚園生活最後の運動会で、心も身体も一回り成長した青組の子どもたち。これからの活躍が楽しみです。



「オリンピックは世界の運動会!」と、これまで交流してきた方々の国(計16か国)の旗を描きました。



みんなの力「パワー」



やさしい心「ハート」

観てくださる方々に何を伝えたいか考え、ポーズを決めました。

クラス旗ができるまで

各国旗の色やデザインには、それぞれ意味が込められていることを知った子どもたち。自分たちにも、「オリジナルのクラス旗があったらいいね!」と、つくりました。



「6色ぜんぶあるかな」



「虹の色がきれいに見えるようにぬろう!」



「私のリボンはここに描こうかな」



1組



2組



3組

1組の旗は、みんなが輝くきらきらマーク。それぞれ「自分」を表現するマークをひとつずつ描き、それらをあわせて空に輝く花火を表現しました。周りの6色は、燃える心の赤・大きくなる心の茶色・深い心の青・広い心の水色・伸びる心の緑・あたたかい心のオレンジを表しています。

2組の旗は、「クラス全員に金メダルを」という思いから、一人一人がメダルをデザインしました。中央の2の数字は、全員のメダルを集めて構成しました。周りの7色は、大好きな虹のパラバルーンをイメージしています。

4隅のダイヤは、青色が「勇気」、黄色が「希望」、ピンクが「愛」、緑色が「絆」を表し、中央の金メダルを輝かせています。星とリボンは自分たち。「みんなが輝いている」という思いを込めてデザインしました。

きいぐみ 子どもの姿

『Y G Kオリンピック 2016』をテーマに取り組んだ今年の運動会。子どもたちは、オリンピックやパラリンピック、出場選手や開催国ブラジルについて調べたり、自分たちのオリンピックにどのように取り組んだらよいのか考えたりしました。そのなかで、「ボルト選手は世界一足が速いよ」「江原騎士選手みたいに泳げたらいいね」と、多くの選手への憧れの言葉が聞かれました。憧れの選手を少しでも身近に感じられるようにと、ボルト選手の身長や足の長さなど調べ、等身大の絵を描いたりもしました。「クレヨンがどんどん小さくなる!」「大きくて塗るのがたいへん」と、描く活動を通して、その大きさを実感し、驚いた様子の子もたくさんいました。また、「オリンピック選手たちは小さい頃から強かったの?」「どんな練習をしたの?」「強い筋肉ってどんなだろう?」など、知りたいこともたくさん見つけました。子どもたちが目標をもって活動に取り組んだり、「失敗は成功のもと!」という言葉覚えてきて、友達と励まし合ったりする姿を見ながら、友達関係の深まりを感じ、嬉しく思いました。



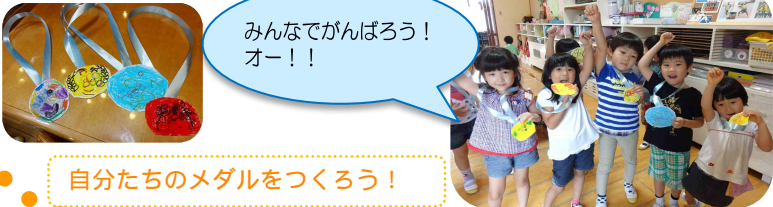
山梨学院出身のオリンピック選手がたくさんいるんだね!

オリンピックについて知っていることを発表したり、知りたいことを調べたりしました。



僕の背よりもボルト選手の足の方が長い!!

等身大に描いたボルト選手と背比べ!



みんなでがんばろう! オー!!

自分たちのメダルをつくろう!

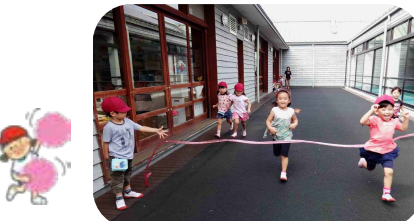


音も動きもみんなで合わせた方がきっこかっこいい!

自分たちの竹太鼓の録画を見て振り返り

あかぐみ 子どもの姿

赤組では、PYP探究ユニット「運動会」のもと、表現の方法にはどんなものがあるのか、どのように表現したら伝えたいことが相手に伝わるのか、みんなで考えてきました。(詳しくは、9月23日、10月6日のブログをご覧ください)。ジェスチャーゲームや絵のない紙芝居の読み聞かせなど様々な遊びを通して、人に思いを伝える方法は言葉だけではないこと、音楽や体の動き、絵など、いろいろな表現方法があることに少しずつ気づいていった様子の子もたくさんいました。また、自由遊びの時間には、「かけっこをしよう!」とすすんで友達と競争をする姿や、「足が速くなるように、今日もおかわりするよ!」と、強い身体をつくろうと給食をすすんで食べる姿も見られました。運動会に向けての取り組みを通して、思いきり身体を動かす心地よさや友達と一緒に身体を使って表現することの楽しさを味わってくれたようでした。



「かけっこ」金メダル目指して、ヨーイドン!!



「ゴルフ遊び」オリンピックをきっかけに、いろいろなスポーツに興味をもったようでした。



「ジェスチャーゲーム」動物やオリンピック競技など、身振り手振りで表現し、当て合っていました。



「動物まねっこ遊び」動物のペープサートを見て、その動物に変身する遊びも生まれました。



「ゾウの鼻を揺らすところが素敵でした」

いろいろな動物のまねをするのに、体のどこをどんなふうにかざしたらよいか、互いに見合せて話し合ったり、みんなの意見を人型パネルに貼ったりしました。



「早くお客さんに観てもらいたいな~」

お客さんの顔を描き、その絵に向かって毎日はりきって踊っていました。